

あさひっ子だより

発行責任者 校長 堀江茂樹

発行日：令和6年6月18日



第17回 二本松市小学生陸上交流大会

～6年生が大活躍しました！～

5月22日(水)、「第17回 二本松市小学生陸上交流大会」がカントリーパークとうわにて行われました。旭小からは、6年生7名の子もたちが参加しました。大会当日は、晴天に恵まれ、これまで体育の授業を中心に一生懸命練習に取り組んできた成果を発揮し、6年生全員がそれぞれの種目に全力で競技する姿が見られました。今大会では、女子1名が「100m女子」の種目において総合4位、男子1名が「100m男子」の種目において総合6位に入賞するなど、すばらしい活躍が見られました。また、昨年度から復活した「4×100mリレー」では、男女各1名が「小浜小・新殿小・旭小・東和小 連合チーム」として出場し、見事な走りを見せてくれました。大会を終えた子どもたちの晴れ晴れとした表情からは、達成感が感じられました。競技終了後は、中学校区内の学校間交流会の時間が設けられ、新殿小さんと車座になって自己紹介やグループゲームなどをして楽しい交流の時間を過ごしました。保護者の皆様には、お忙しい中ご声援いただき、本当にありがとうございました。



旭地区の歴史・伝統・自然めぐり(日山タイム) 「ふるさとを愛する心」を育てていきます!

旭小学校では、今年度もふるさと旭地区について学習を進めており、3～6年生が総合的な学習「日山タイム」に取り組んでいます。外部講師の授業1回目は、6月3日に百目木在住の日下部善己先生を講師にお迎えして、旭地区の歴史と文化についての1時間ご講義をいただきました。2回目は、6月17日に3台のジャンボタクシーに分乗し、見学に出かけました。①「歴史チーム」は、日下部先生から説明を受けながら、旭地区の歴史巡りをしました。歌川広重(安藤広重)が百目木地区で描いた「陸奥百目木驛八景圖」と現代の百目木地区の風景を見比べたり、陸奥国塩松郡百目木城主石川弾正光昌公の位牌が納められたお寺を拝観したりしました。②「伝統チーム」は、田沢・茂原の三匹獅子・百目木の太鼓台について調べることとなり、今回は田沢地区の齋藤隆博様・遠藤 恒様にご教示いただきながら、田沢の三匹獅子について学びました。③「自然チーム」は、齋藤りんご園を経営する齋藤政貴様にお話を伺い、羽山りんごのおいしさの秘密や育て方の工夫などについて教えていただきました。子どもたちは、旭地区の豊かな自然と長い歴史や伝統について、興味深く学習することができました。今後も、自分たちのふるさとについて学び、学校の教育目標である『ふるさとを愛する心』を育てていきたいと思います。



第1回PTA奉仕作業(6/2)

6月2日(日)、PTA奉仕作業が行われました。早朝より保護者の皆様や地域の皆様のご協力をいただき、子どもたちの学習環境が整いました。お忙しい中ご協力いただき、本当にありがとうございました。



※ 学校の様子については、旭小学校ホームページでも紹介しています。右のQRコードからスマートフォン等でもご覧いただけます。

